

国営飛鳥歴史公園について

| | |
|------------------------|---|
| 1. 国営飛鳥歴史公園の整備方針 | 1 |
| 2. 概成 4 地区の概要 | 3 |
| (1) 祝戸地区 | 3 |
| (2) 石舞台地区 | 4 |
| (3) 甘櫨丘地区 | 5 |
| (4) 高松塚周辺地区 | 6 |

1. 国営飛鳥歴史公園の整備方針

国営飛鳥歴史公園は、古代の政治と文化の中心として栄えた飛鳥地方において、豊かな自然と文化的遺産の保存・活用を図った施策の一環として整備している。祝戸・石舞台・甘樫丘・高松塚・キトラ古墳周辺地区の5地区（総事業面積 59.7ha）からなり、文化的遺産の保存及び活用を図るための公園としては全国で初めてのものである。

国営飛鳥歴史公園は「日本人の心のふるさと」を基本テーマとし、飛鳥の歴史的風土を保存し活用していく上で必要な地域を拠点的に整備している。各地区の歴史的蓄積や地形・植生・立地条件等を考慮し、本物を産み育む飛鳥として周辺の歴史的風土と調和した景観となるよう整備を行っている。

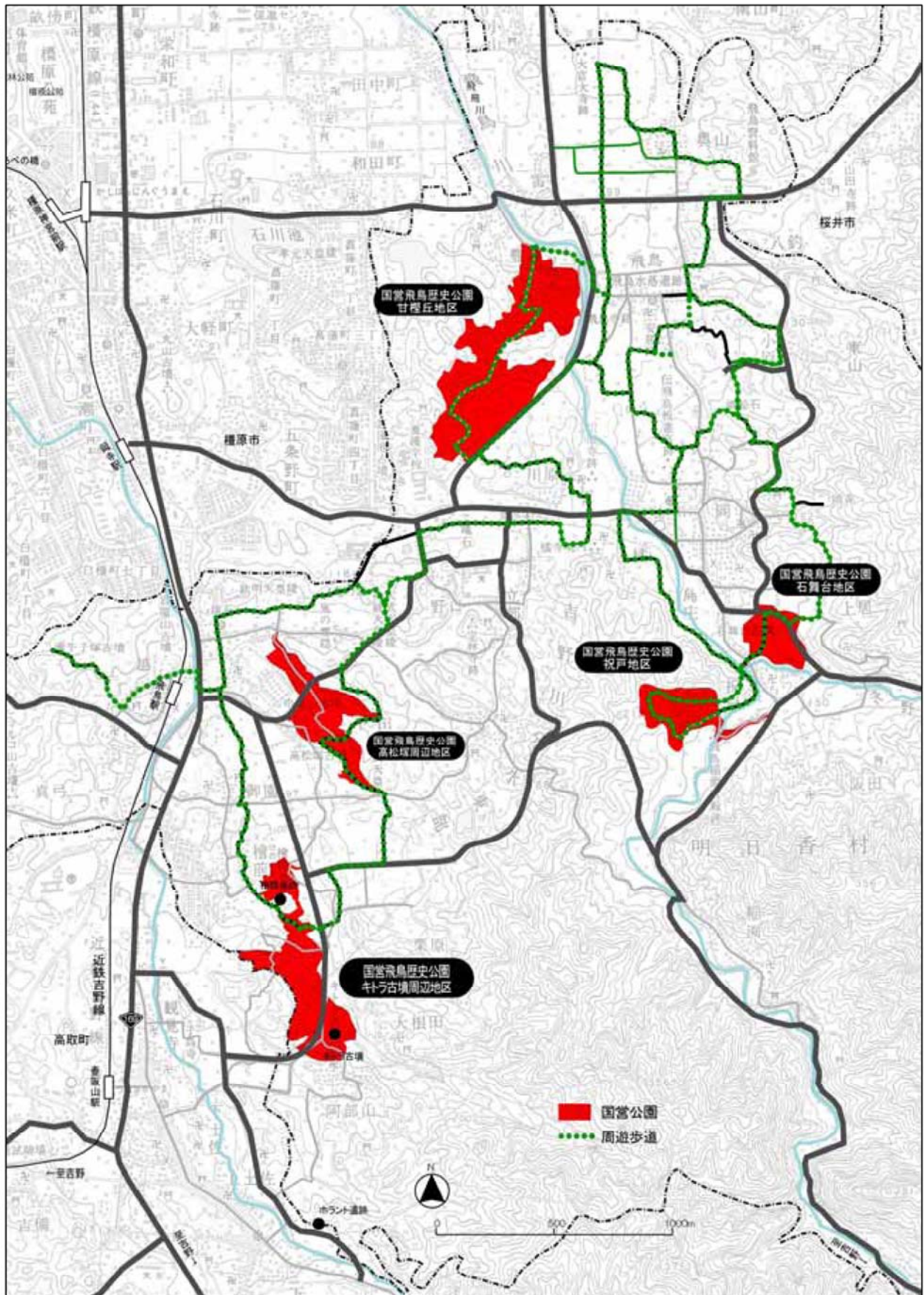
また、明日香村内に整備された総延長 18km の周遊歩道は村内の史跡を結ぶと同時に、国営飛鳥歴史公園の各地区とも一体となった利用が図られるように配慮されている。

各地区の主な機能

| 地区名 | 面積 (ha) | 主な機能 | 供用開始 |
|-----------|---------|--------------------|--------|
| 祝戸地区 | 7.4 | 展望・散策及び宿泊研修機能 | S49.7※ |
| 石舞台地区 | 4.5 | 史跡鑑賞及び休養機能 | S51.8 |
| 甘樫丘地区 | 25.1 | 展望及び散策機能 | S55.4 |
| 高松塚周辺地区 | 9.1 | 史跡や模写壁画の鑑賞の利便と管理機能 | S60.10 |
| キトラ古墳周辺地区 | 13.6 | 史跡鑑賞及び体験的学習機能 | 整備中 |
| 総面積 | 59.7 | — | — |

※供用開始の告示は昭和 51 年 8 月

国営飛鳥歴史公園 各地区と周遊歩道



2. 概成4地区の概要

(1) 祝戸地区

飛鳥古京の南側にある通称ミワ山、フグリ山の一帯と、それに続く山麓の一部に位置する。地区内には研修宿泊所「祝戸荘」が設けられているほか、大和三山を背景にして広がる飛鳥古京や、奥飛鳥と呼ばれる稲渚地区の見事な棚田風景を一望の下に望める展望台、芝生広場、石舞台地区に繋がる散策園路などが整備されている。

祝戸地区の概要

| | | | |
|--------|----------|------|----------------------------|
| 面積 | 7.4ha | 事業承認 | S46.12.23 |
| 都市計画決定 | S46.7.30 | 供用開始 | S49.7.22 (告示は S51.8.30) |



(2) 石舞台地区

蘇我馬子の墓と伝えられる石舞台古墳を中心に、周囲のなだらかな棚田地形を生かした芝生広場や、行催事にも利用できる多目的休憩所、売店などが設けられている。石舞台古墳はわが国における代表的な方墳であり、国の特別史跡に指定されている。石舞台の南側に冬野川が流れ、水辺散策が楽しめる散策路が整備されている。

石舞台地区の概要



(3) 甘樫丘地区

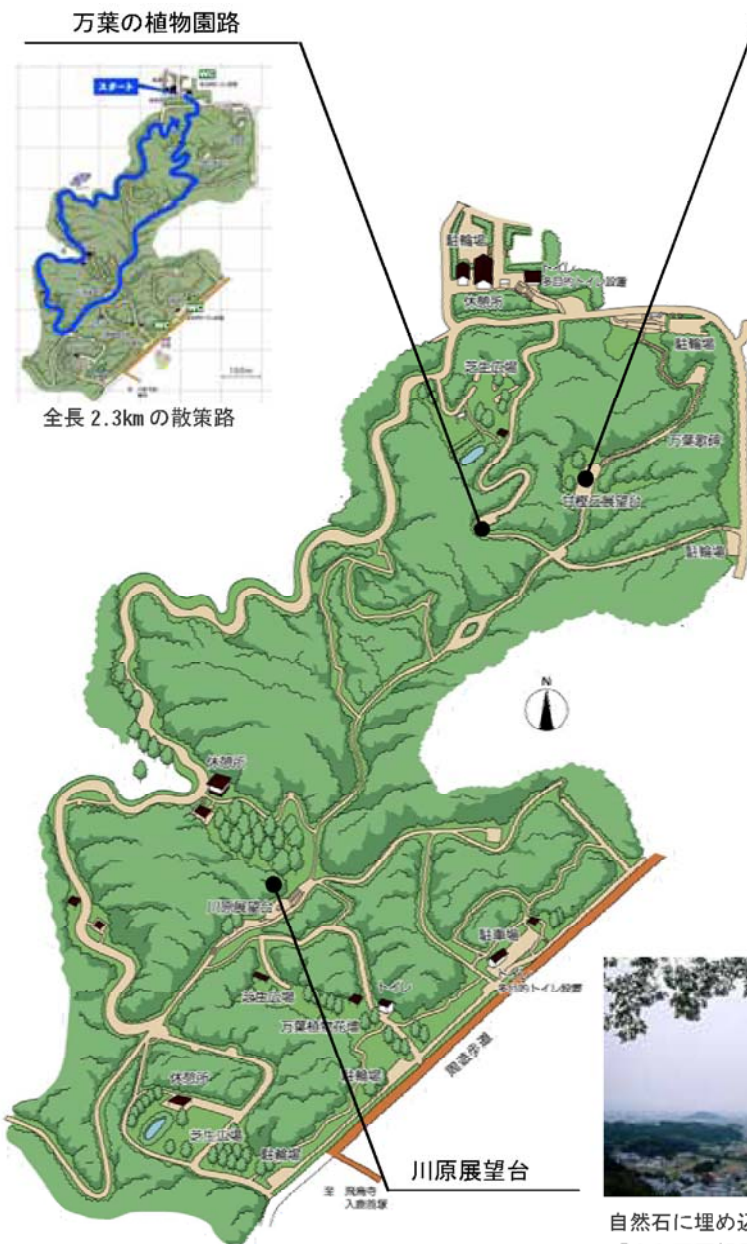
「甘樫丘」は、飛鳥古京（明日香村）の集落や藤原京跡（橿原市内）、大和三山などが望める眺望の丘で、地区内には展望広場が整備されている。また、「万葉の植物園路」が整備され、万葉集に歌われた40種の万葉植物を観察しながら散策を楽しむことができる。

近年、聖徳太子が斑鳩宮から飛鳥に通われた太子道に位置する豊浦の休憩施設が、橿原方面からの拠点施設として再整備された。

甘樫丘地区の概要

| | | | |
|--------|----------|------|----------|
| 面積 | 25.1ha | 事業承認 | S49.3.28 |
| 都市計画決定 | S49.1.18 | 供用開始 | S55.4.1 |

全体図



甘樫丘展望台



古代史の舞台となった藤原京跡や大和三山、遠くには生駒山、二上山、葛城山、金剛山系の山並みを一望することができる



自然石に埋め込んだ銅版には、「大和国原望景」が刻まれている

(4) 高松塚周辺地区

高松塚、中尾山の2つの古墳を有する地区で、国営飛鳥歴史公園館、高松塚壁画館、休憩所、芝生広場などの施設がある。近鉄飛鳥駅に近接していることから、飛鳥を訪れる際の玄関口としても機能している。また、園路を段差のない緩やかなスロープにするなど、人にやさしい公園づくりが進められている。

高松塚周辺地区の概要

| | | | |
|--------|-----------|------|-----------|
| 面積 | 9.1ha | 事業承認 | S52.3.28 |
| 都市計画決定 | S51.10.22 | 供用開始 | S60.10.23 |

全体図

国営飛鳥歴史公園館

4地区の施設や催し物の案内をはじめ、飛鳥地方の史跡や歴史を立体模型や映像を用いて紹介する

中尾山古墳

高松塚古墳の直ぐ北にある三段構造の八角形墳。火葬骨を埋葬した精巧な古墳として知られている。

高松塚古墳

飛鳥の西南、檜隈の里の文武天皇陵近くにあり、昭和47年に彩色壁画（国宝）が発見され一躍有名になった。2009年10月に築造当時の姿に復元する仮整備が終了した。

高松塚壁画館

高松塚古墳より発見された石槨内部の模型と、永久保存が図られている高松塚古墳の出土品（模造）や壁画の模写を展示